\* 2024年7月20日（7月リリース）新たに改定予定です。

従来の「本田先生」の「長崎医師協会」から提供された「チェックリスト」記載事項代わりに「2024年レセプト総点検マニュアル」という図書内容で新たに開発しました。

従来は(1)「請求漏れチェックリスト」と(2)「カルテ記載チェックリスト」がありました。

普通、その医療機関だけのチェックリストなので「オリジナルチェックリスト」と呼ぶとも言われています。

そして、

今回の改訂は（2）「カルテ記載チェックリスト」を除去し、チェックポインタ内容に設定します。

日常診療中に陥りやすい請求漏れをまとめたもので、プリントしてチェックできるよう「チェック欄」をプリントします。

関連して、事前に操作方法と内容を共有します。 ご覧になってご意見をお願いします。

スライド1

「点検業務」 > 「チェックポイント」で新たに構成します。

既存の「チェックリスト」は削除される予定です。(画面では「チェックリスト(旧.R04)」

スライド2です

初期画面です。

最初は 「検索結果」 タブが空です。

1. 検索により内容が表示されます。
2. 「レセプト点検のチェックポイント(基本)」　：「チェックポイント」の全体内容が確認できるようにデフォルトで表示されます。 （スライド６から説明）

スライド3です

検索を実行した後の画面です。

「項目」、「チェックポイントの記載事項」、「レセプト閲覧」ボタンで画面が表示されます。

「レセプト閲覧」は、該当記載事項に含むする「診療行為」を含めされたレセプトを閲覧できるようにします。

例えば、「102 投薬 内服薬の多剤投与(逓減)に関して、種類数の数え方、臨時薬の扱いに誤りはないか。」

の「レセプト閲覧」をクリックすると、「レセプト」リストが表示されます。 (スライド4で説明)

スライドは4

1. スライド 3 で選択された 「項目」、「チェックポイントの記載事項」情報を表示します。
2. 「チェックポイント記載事項」に該当する診療行為等が表示されます。

③ 「診療行為」を含むレセプトのリストが検索され、表示されます。

④ 現在検索されたレセプトリストから「カルテル番号」、「患者名」で抽出検索できます。 CSVダウンロードは、現在表示されているリストをダウンロードします。

リストからダブルクリックすると、 レセプト詳細が表示されます。（スライド5）

スライド5

レセプト詳細画面です。 （点検レセプト詳細画面とは違います。）

スライド6

「レセプト点検のチェックポイント(基本)」タブを選択し、全体チェックポインタの内容を確認することができます。（１４０件）

右側の赤色の枠が空いています。

スライド7

下に降りると、右側の赤枠部分に「チェックポインタ記載事項」に該当する「診療行為グループ名」が表示されます。

「34」行の「特定疾患療養管理料（複数科受診)」をクリックします。（スライド8）

スライド8

「 特定疾患療養管理料（複数科受診)」の診療行為コード情報が表示します。

要請事項

@磯崎さん、@森口さん

スライド4の②の「チェックポイント記載事項」に該当する「診療行為コードと名称情報はスライド8の情報です。

このグループのを診療行為を森口さんが 1次的に把握して設定してくださいました。

関連してまだ空いている部分があるので補完および確認が必要だと思います。

これについてご支援をお願いいたします。

該当情報を含んでいるエクセルファイルは別途添付します。

関連情報をご記入いただければ幸いです。

用語や修正、補完が必要な部分について教えていただければ反映するようにします。

7月20日のリリースを反映する予定であり、まもなく関連マニュアルの草案を作成してお届けします。 今後、日本語監修およびHPマニュアルのお知らせをお願いします。

---以下、余白です---